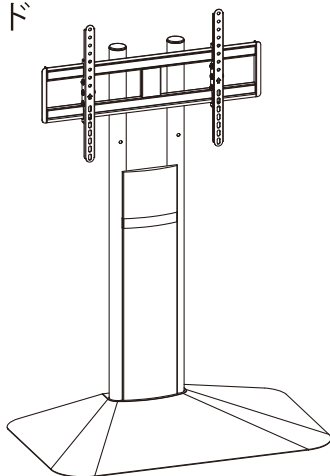


テレビ用壁寄せスタンド TVタワースタンド



LX100L

設置マニュアル



施工者の方へ

設置前に必ずテレビと金具の適合をご確認ください

右のQRコードから最新の適合情報・設置の注意点などをご覧ください



●設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面の対応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、テレビ背面がフラットである事	縦:100mm~400mm 横:100mm~600mm	32-80 インチ	45kg

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。当商品は、DIY（日曜大工）が得意な方でしたら、慎重に作業すれば組み立て可能です。

しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいようお願い申し上げます。

自信の無い方は、お近くの内装業者・電設業者へ依頼をされる事をお勧めします。



**組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、
一切の保証はございませんので、ご了承ください。**

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・組み立てにあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・テレビ取り付け時は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビスタンド以外のご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・組み立て設置中に少しでも不安を感じた場合は作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

製品に関するお問い合わせ：0422-38-4912 受付時間10:00~18:00(土・日・祝除く)

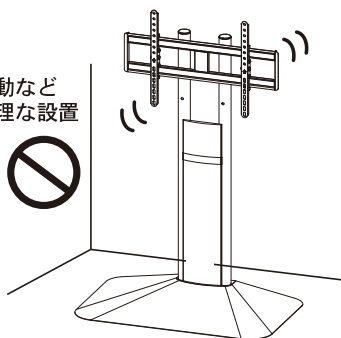
販売元：スタープラチナ株式会社 〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F
<https://starplatinum.co.jp/>

設置にあたって：必ずお読みください



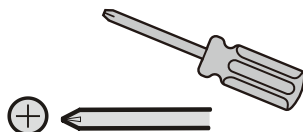
- 必ず平面の室内の床の上にしっかりと設置してください。
無理な設置はテレビ他設置物の落下等、大怪我に繋がります。
- 設置の際は、接続機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。
- 必要な部品が入っているか、事前にご確認ください。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、設置に不都合と思われる場所

※振動など
無理な設置



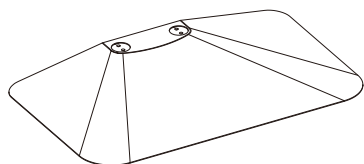
設置にあると便利な道具

- 1) ドライバー
ネジ頭のサイズに合わせて、数種類があると便利です。
- 2) 滑り止め付き軍手
手を保護したり、商品を持った時の落下を防ぎます。

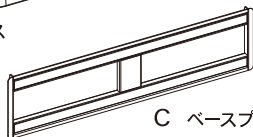


付属部品リスト一覧-1

以下の部品が揃っているかをご確認ください。足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡下さい。

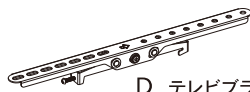
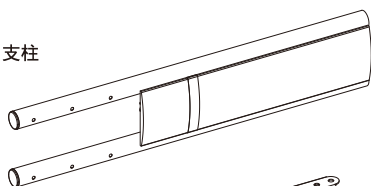


A ベース



C ベースプレート

B 支柱



D テレビブラケット
2本



E M8×25mm
組立用ボルト 4本



F M8×65mm
組立用ボルト 4本



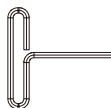
G D8ワッシャー 12個



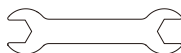
H M8六角ナット 4個



I 4mm六角棒レンチ



J 5mm六角棒レンチ



K 13-14mm六角レンチ



L 滑るパッド 4枚

付属部品リスト一覧-2

●以下のネジについては別途透明の袋に同梱しております



M4×14mm ボルト
4本



M4×25mm ボルト
4本



M4 ワッシャー
4個

M-A



M6×14mm ボルト
4本

M-B



M8×16mm ボルト
4本

M-C



M6×30mm ボルト
4本

M-D



M8×35mm ボルト
4本

M-E



D8 ワッシャー
4枚

M-F



5mm スペーサー
4個

M-G

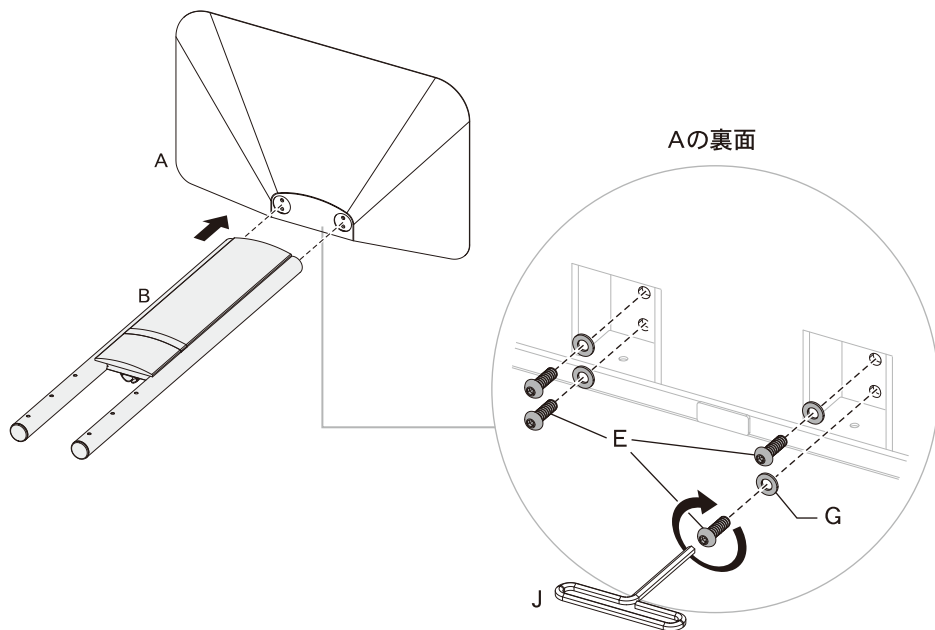


15mm スペーサー
4個

ステップ 1

スタンド部の組み立て

図を参考に、組立用ボルト[E]とワッシャー[G]、5mm六角棒レンチ[J]を使ってベース[A]と支柱[B]を組み立てます。

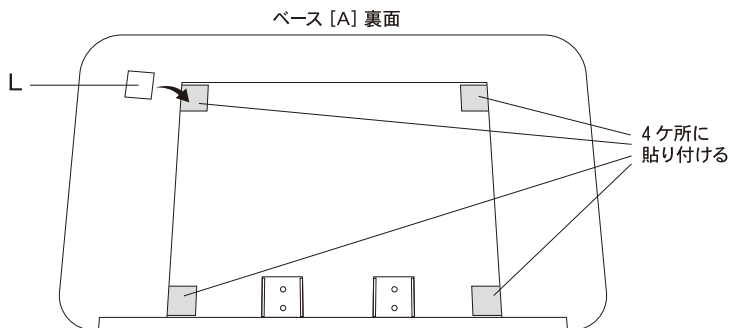


ステップ 2

パッドの貼り付け

ベース [A] の裏面 4ヶ所に滑りやすく加工されたパッド [L] を貼ることで、テレビを取り付けたままでもスムーズな移動が可能です。

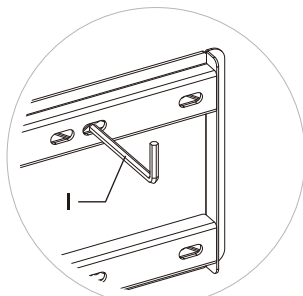
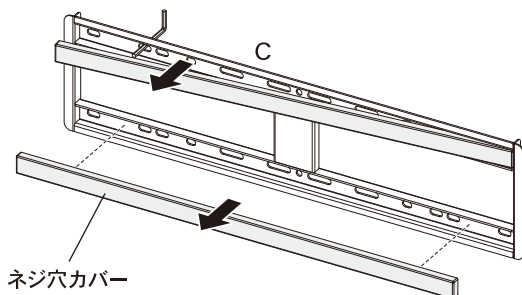
※パッドが必要無い場合は貼り付けなくても使用できます。



ステップ3

ベースプレートの取り付け

ベースプレートを取り付ける前に、ネジ穴カバーを外します。
六角棒レンチ[I]を使い、背面から押し出します。

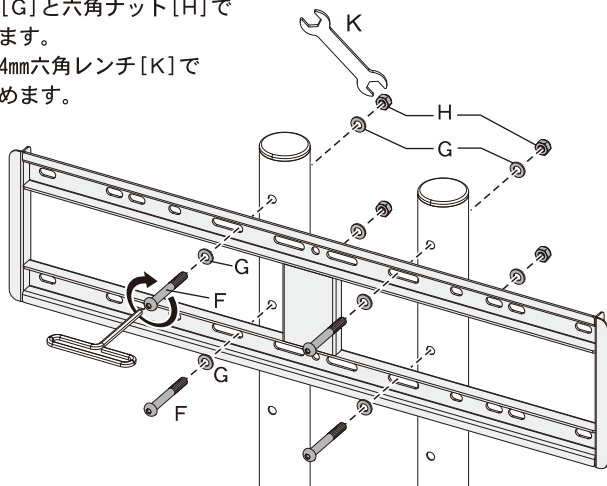


ベースプレートの裏側から
ネジ穴に差し込んで押し出します

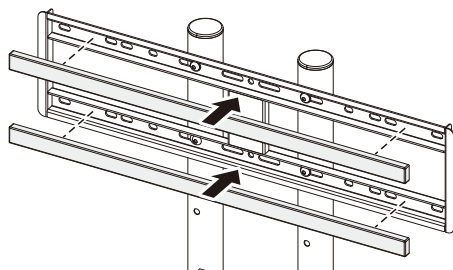
ネジ穴カバーを外したら、ベースプレートを支柱に取り付けます。

表側から組み立て用ボルト[F]をワッシャー[G]に通し、
支柱裏側に用意したワッシャー[G]と六角ナット[H]で
支柱を挟み込むように取り付けます。

その際、六角ナット[H]を13-14mm六角レンチ[K]で
おさえてボルトをしっかりと締めます。

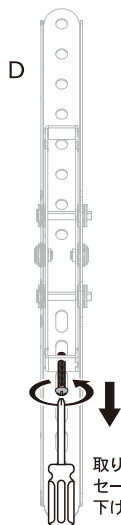


ベースプレートを支柱に取り付けたら、
外しておいたネジ穴カバーを
元に戻します。

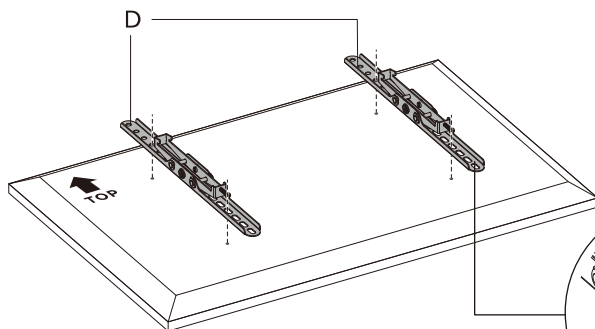


ステップ4 テレビブラケットの取り付け

図を参考にブラケット [D] をテレビ背面のネジ穴にあてがいます。
ネジ穴を合わせて、ネジ [M-A～M-D] とワッシャー [M-E] を使って
取付けをします。
テレビに合うネジがない場合、お手数ですがホームセンター等でご用意下さい。



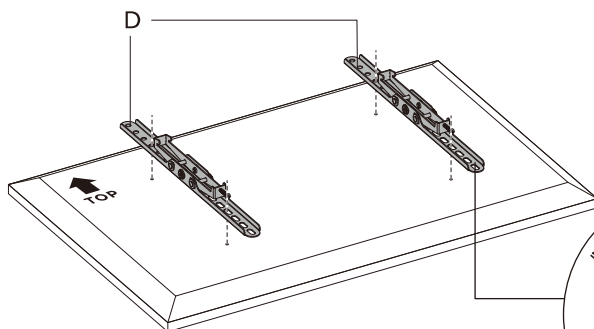
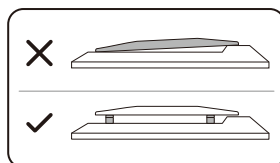
取り付け前にブラケット下部の
セーフティボルトを緩めて
下げてください。



取り付け前にブラケット下部の
セーフティボルトを緩めて
下げてください。

ネジ [M-A～M-D] が太すぎてテレビのネジ穴に
入らない場合、別途同梱されている透明袋のネジ
をお使いください。

テレビに段差があったりネジが長すぎる場合、
付属のスペーサー [M-F、M-G] を使って段差などを埋めます。
最適なスペーサーの噛ませ方については下図を参考にお手元のテレビに
合わせてください。



テレビの上下を間違えないように
取付けてください。

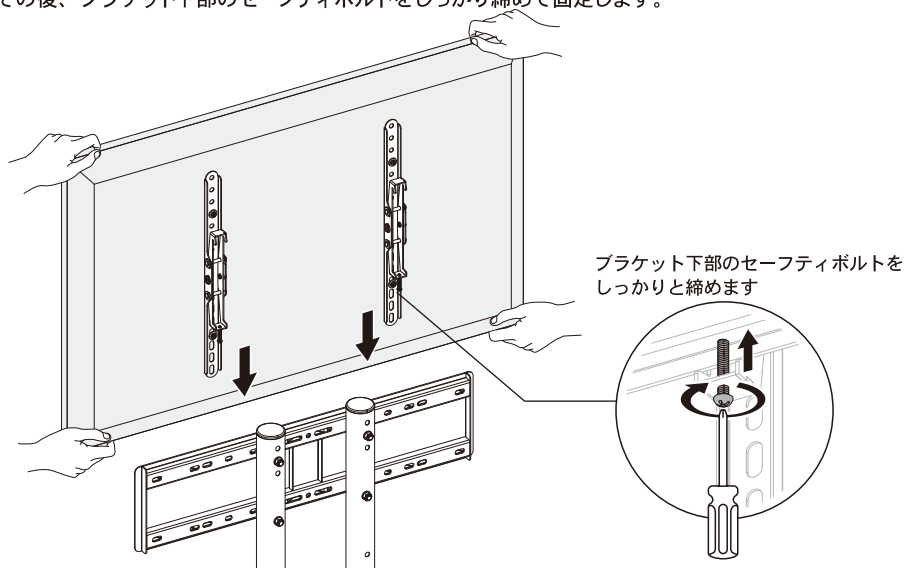
テレビとブラケットの
間にスペーサーを入れて
段差を回避します

ステップ 5

スタンドへのテレビの取付け

「ステップ 3」でテレビブラケット [D] を取り付けたテレビを、ベースプレート [C] に引っ掛けます。

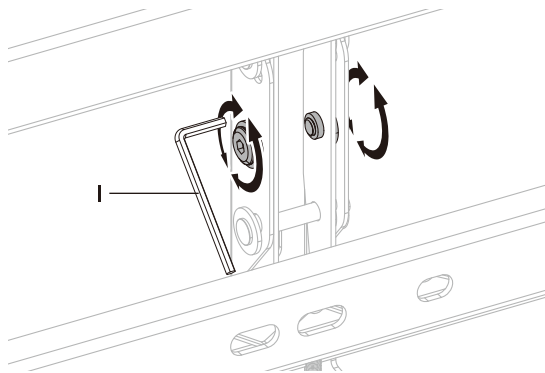
その後、ブラケット下部のセーフティボルトをしっかりと締めて固定します。



ステップ 6

テレビの角度調節

ブラケットの両脇にあるネジを六角棒レンチを使って緩め、テレビをご希望の角度に傾けます。角度が決まったら再びネジを締めてしっかりと固定します。



可動部に指などを挟まないように
注意してください。

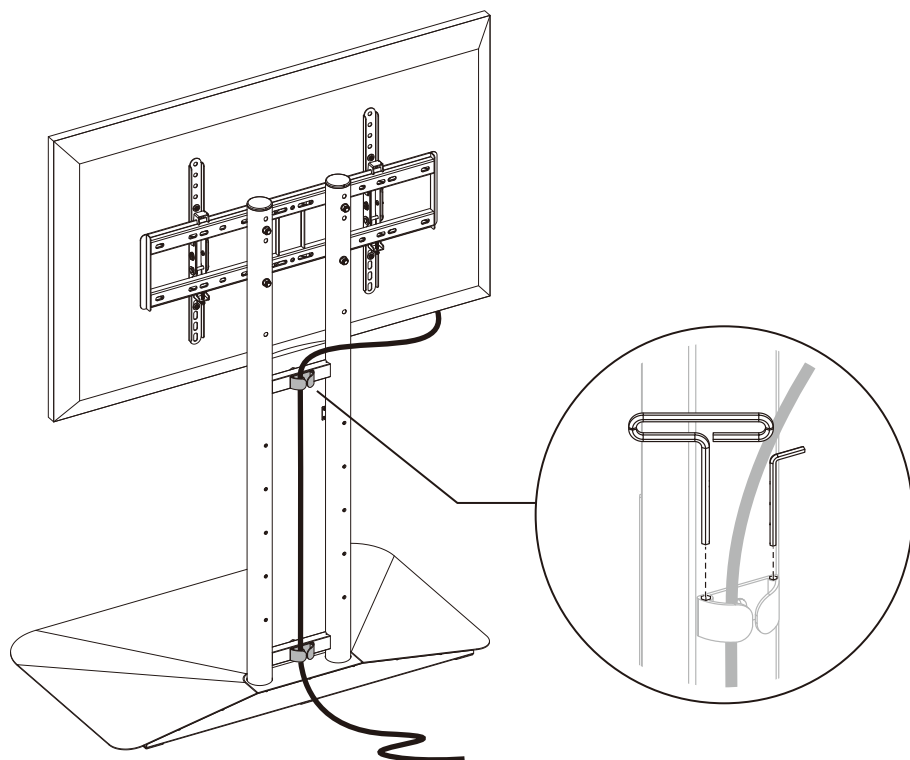
ネジを緩めて好みの角度に調整したら、
各ネジを交互に締めながら固定します。

ステップ 7

配線処理

テレビのケーブルを裏面にあるケーブルホルダーに通します。

ケーブルホルダーは六角棒レンチが収納できます。角度調整をしたい時や定期的な確認をする際に便利です、収納しておくことをおすすめします。



ステップ 8

取り付けの終了と確認



ご注意

- ・可動部に指などを挟まないように注意してください。
- ・棚板から大きくはみ出してしまうような機器等は置かないでください。
- ・設置後は定期的（3ヶ月毎）にネジの緩みが無いか確認してください。